

第2日 1月25日（土） 2F ホワイエ

15:10~15:45 ポスターセッション

AVM・その他

座長：川岸 潤（古川星陵病院鈴木二郎記念ガンマハウス）

P1-1 AVMにおけるガンマナイフ治療と血管内治療の併用経験

東京女子医科大学脳神経外科 堀場 紗子

P1-2 放射線誘発性膠芽腫の1例

高知大学医学部脳神経外科 嶋村 一清

P1-3 ガンマナイフ後にnidusの消失を確認したがfistulaのみが残存し経時に静脈瘤の増大を認め塞栓術を施行した症例

国立循環器病研究センター脳神経外科 吉富 晶太

P1-4 中脳破裂脳動静脈奇形に関連した後大脳動脈穿通枝動脈瘤の一例

京都大学医学部脳神経外科 大川 将和

P1-5 AVM治療後のflow-related aneurysm形状変化に関わる因子の検討

国立循環器病研究センター脳神経外科 宮川 健

15:10~15:45 ポスターセッション

転移性脳腫瘍

座長：四方 聖二（慈泉会相澤病院脳神経外科）

P2-1 転移性脳腫瘍に対しての中～低強度ガンマナイフ治療の取り組み～EGFR 遺伝子変異陽性肺癌でEGFR-TKIのDrug-naive患者へのガンマナイフ治療～

秋田県立循環器・脳脊髄センター脳神経外科 河合 秀哉

P2-2 早期の転移性脳腫瘍に対しガンマナイフ治療を行い長期の完全寛解を得た1症例

岡村一心堂病院脳神経外科 蓮井 光一

P2-3 長径3cm以上の転移性脳腫瘍に対する単回ガンマナイフ照射は摘出術の代替になり得るか

獨協医科大学脳神経外科 角 拓真

P2-4 全脳照射を避け、繰り返しガンマナイフを施行した多発性転移性脳腫瘍の一例

弘前大学医学部脳神経外科 片山 耕輔

P2-5 ガンマナイフ後に局所再発をきたした転移性脳腫瘍の再治療

大隈病院 小山 一之

15:10~15:45 ポスターセッション

神経痛その他 座長：松永 成生（横浜労災病院脳神経外科）

P3-1 舌咽神経痛に対しガンマナイフ治療を行った1例

大隈病院脳神経外科 松下 康弘

P3-2 Developmental Venous Anomalyによる難治性三叉神経痛に対してガンマナイフが奏功した一例

東千葉メディカルセンター 脳神経内科 松田 信二

P3-3 髓膜腫による症候性三叉神経痛に対しガンマナイフ治療を行った1例

愛媛県立中央病院脳卒中センター・脳神経外科 古川 浩次

P3-4 内リンパ囊腫瘍の術後再発に対してガンマナイフ治療を行った一症例

向陽病院脳神経外科 久保 謙二

P3-5 再治療を要した三叉神経痛：ガンマナイフ施設での保険承認後連続115例の経験

新須磨病院脳神経外科 近藤 威

15:10~15:45 ポスターセッション

さまざまな課題と管理 座長：河島 真理子（NTT東日本関東病院ガンマナイフセンター）

P4-1 悪性神経膠腫が疑われ二期的ガンマナイフ治療後9年生存している例

脳神経センター・大田記念病院脳神経外科 中崎 清之

P4-2 脳動静脈奇形に対するガンマナイフ治療後の病理組織学的变化

国立循環器病研究センター・脳神経外科 井上 雄登

P4-3 治療後滲出性中耳炎を生じた中頭蓋窩髄膜腫の1例

洛西シミズ病院脳神経外科 川邊 拓也

P4-4 中枢神経系原発悪性リンパ腫の定位放射線治療後に生じたChronic Expanding Hematomaの1例

京都大学医学部脳神経外科 山本 悅子

P4-5 ガンマナイフアイコンにおけるCBCT管理

洛西シミズ病院脳神経外科 川邊 拓也